

記載要領

1 所有者名

被災償却資産及び代替償却資産それぞれの所有者名を記載してください。申請者と同じ場合は□にレ点でチェックしてください。

2 所在地

償却資産の所在する場所の大字(町名)及び地番を記載してください。熱海市外に所在する場合は、市区町村名も記載してください。

3 資産の種類・数量・取得年月

被災償却資産及び代替償却資産それぞれについて、「償却資産(固定資産税)申告の手引」を参考に資産の種類・数量・取得年月を記載してください。

4 資産コード

被災償却資産側の欄には被災年度の償却資産課税台帳兼評価調書を参照して、資産コード欄を記載してください。

自社電算の場合は、償却資産申告書・種類別明細書に記載している自社の資産コードを記載していただいて構いません。

また、自社電算の場合、右側「代替償却資産」欄には代替償却資産に対し最初に固定資産税を課されることとなる年度における種類別明細書に記載する資産コードと同じものを記載してください。

原則、新規取得資産として償却資産申告書を作成いただく際に、種類別明細書に記載する資産コードと同じものとなりますので、申告書(種類別明細書)と本対照表の両方を同内容で記載のうえ提出してください。

5 概要

資産の名称で、使用目的・用途の判断ができないものについて、概要欄にその使用目的・用途等を記載してください。